採用試験案内

令和９年度

# 鹿児島県警察官 【先行実施枠】【職務経験者対象】

**SPI3にて実施！**




●鹿児島女子高等学校写真部員が撮影した写真を使用しています●

## 第１次試験日

# 令和９年２月21日（日）

令和９年度

# 鹿児島県警察官採用試験＜試験案内＞

## 警察官Ａ（大学卒）【先行実施枠】
## 警察官Ａ（大学卒）【職務経験者対象】
## 警察官Ｂ（高等学校卒業程度）【職務経験者対象】

| | |
|---|---|
| 受 付 期 間 | 令和８年12月１日（火）～ 令和９年１月25日（月）<br>※申込みはインターネット（電子申請）に限ります。 |
| 第１次試験日 | 令和９年２月21日（日） |

**★武道区分（柔道）の受験資格を変更しました（３段以上→２段以上）★**

**【先行実施枠】**
- ○　第１次試験はSPI３を使用します（従来型の公務員試験対策不要）
- ○　大学３年生から受験できます
- ○　試験日が早く、就職活動の計画が立てやすい試験です

**【職務経験者対象】**
- ○　第１次試験はSPI３を使用します（従来型の公務員試験対策不要）
- ○　２年以上の職務経験を有する方が対象です
- ○　経験してきた職務内容や分野は問いません

**【注意事項】**
1. 先行実施枠及び職務経験者対象採用試験に申込みされた方は、５月に実施する警察官Ａ（大学卒）の試験には申込みできません。
2. 受験資格等の内容は１～３ページ及び９～10ページの「先行実施枠・職務経験者対象Ｑ＆Ａ」をご覧ください。
3. 申込み後に提出する書類がありますので、７ページをご確認ください。

## １　試験名、試験区分、採用予定人員及び受験資格

【先行実施枠】

| 試験名 | 試験区分 | 採用予定人員 | 受験資格 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 年齢 | 学歴 |
| 警察官Ａ（大学卒）【先行実施枠】 | 男　性 | 10人 | 平成14年４月２日～平成18年４月１日までに生まれた者 | ○　学校教育法による大学（４年制大学以上のもの）を卒業した者又は令和10年３月末までに卒業見込みの者<br>○　人事委員会等が上記に該当する者と同等の資格があると認める者 |
| | 女　性 | ５人 | | |
| | 武　道 | ２人 | | |
| | サイバー | １人 | | |

（注）１　武道区分は男性区分との併願受験が、サイバー区分は男性区分又は女性区分との併願受験ができます。
２　受験申込み受理後における試験区分の変更はできません。
３　採用予定人員と最終合格者数は異なることがあります。
４　**武道区分**については、上記の受験資格のほかに、次のいずれかの要件を満たす**男性のみが対象**となります。
㋐　柔道の段位が２段以上であること。
㋑　剣道の段位が３段以上であること。

５　平成18年４月２日～平成22年４月１日に生まれた者（令和10年３月末現在の満年齢が18～21歳の者）であっても、学校教育法による大学（４年制大学以上のもの）を卒業した者又は令和10年３月末までに卒業する見込みの者（いわゆる飛び級・飛び入学による大学卒業（見込み）者）は、受験できます。

６　**本試験に申込みされた方は、５月に実施予定の警察官Ａ（大学卒）の試験には申込みできません。**

⑴　受験資格（最終合格後、受験資格に該当しないことが明らかになった場合、合格は取消しとなります。）
上表の受験資格を満たすこと

⑵　次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア　日本の国籍を有しない者

イ　拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ　鹿児島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者

エ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

オ　平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

**※　受験資格等についての詳しい内容は、９～10ページの「先行実施枠・職務経験者対象Ｑ＆Ａ」をご確認ください。**

## 【職務経験者対象】

| 試験名 | 試験区分 | 採用予定人員 | 受験資格 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 年齢 | 学歴 |
| 警察官Ａ（大学卒）【職務経験者対象】 | 男性 | ８人 | 平成３年４月２日～平成14年４月１日までに生まれた者 | ○　学校教育法による大学（４年制大学以上のもの）を卒業した者又は令和10年３月末までに卒業見込みの者<br>○　人事委員会等が上記に該当する者と同等の資格があると認める者 |
| | 女性 | ５人 | | |
| | サイバー | １人 | | |
| 警察官Ｂ（高等学校卒業程度）【職務経験者対象】 | 男性 | ８人 | 平成３年４月２日～平成18年４月１日までに生まれた者 | 次の学校の卒業者又は令和10年３月末までに卒業見込みの者は受験できません。<br>○　学校教育法による大学（４年制大学以上のもの）<br>○　人事委員会が上記に該当する者と同等の資格があると認める者<br>※鹿児島県においては、一部の専修学校の専門課程を修了した者又は令和10年３月末までに修了見込みの者は「警察官Ａ（大学卒）」の受験資格を有するため、「警察官Ｂ（高等学校卒業程度）」を受験することができません。受験資格の詳細は、鹿児島県警察本部採用係までお問合せください。 |
| | 女性 | ５人 | | |
| | サイバー | １人 | | |

（注）１　サイバー区分は男性区分又は女性区分との併願受験ができます。

２　受験申込み受理後における試験区分の変更はできません。

３　採用予定人員と最終合格者数は異なることがあります。

４　学校教育法による大学（４年制大学以上のもの）を、いわゆる飛び級・飛び入学により卒業した者は、鹿児島県警察採用係までお問合せください。

５　**本試験に申込みされた方は、５月に実施予定の警察官Ａ（大学卒）の試験には申込みできません。**

⑴　受験資格

**次のア、イ両方を満たす必要があります。**

ア　上表の受験資格を満たすこと

イ　職務経験を２年以上有すること

注（ｱ）　職務経験に通算できる期間は、令和８年12月31日までです。

（ｲ）　通算できる職務経験は、会社員・団体職員・自営業者・公務員、アルバイト、パート、派遣、会計年度任用職員等として**１年以上継続**して就業した期間（１週間の所定労働時間が30時間以上のものに限る。）とします。ただし、大学等に在学中のアルバイト等は該当しません。

（ｳ）　同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一方に限ります。

（ｴ）　職務経験の内容や分野に関する要件はありません。

⑵　次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア　日本の国籍を有しない者

イ　拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ　鹿児島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者
エ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
オ　平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

⑶　受験資格に関する内容に虚偽の申告があった場合には、受験及び採用が無効になることがあります。
また、採用の決定は最終合格後に提出していただく書類（職務経験期間等を証明する書類（在職証明書等））等の審査結果により行います。

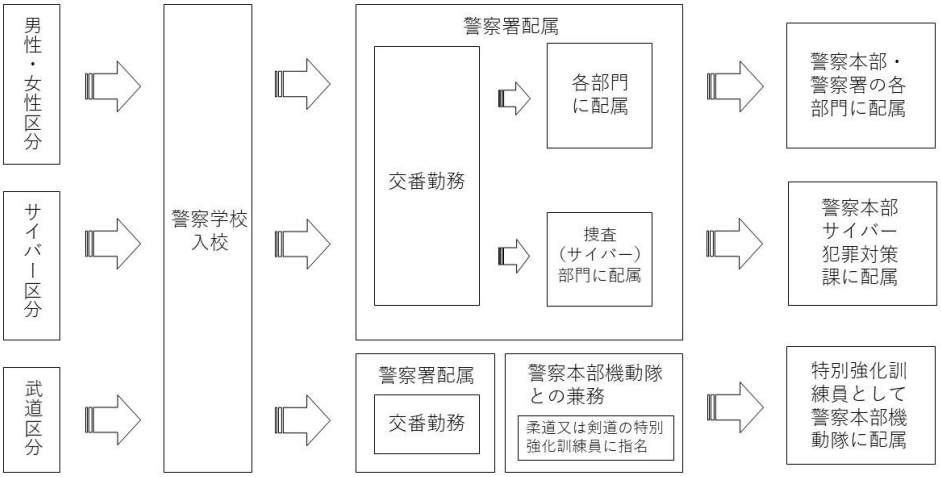
**※　受験資格等についての詳しい内容は、９～10ページの「先行実施枠・職務経験者対象Ｑ＆Ａ」をご確認ください。**

## ２　職務内容

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締その他公共の安全と秩序の維持に当たります。

## ３　男性・女性区分、武道区分及びサイバー区分のキャリアイメージ

武道区分は、将来の武道指導者を育成するための試験区分で、採用者は柔道又は剣道の特別強化訓練員に指定されます。
サイバー区分は、将来、サイバー犯罪捜査部門で活躍したい方やサイバー犯罪捜査の中核を担う捜査官を育成するための試験区分です。
武道区分は男性区分との併願受験が、サイバー区分は男性区分又は女性区分との併願受験がそれぞれ可能です。




## ４　試験日・試験会場

| 試　験　別 | | 試 験 日 | 試験地 | 試 験 会 場 |
|---|---|---|---|---|
| 第１次試験 | 警察官Ａ<br>（大学卒）<br>【先行実施枠】 | 令和９年２月21日（日）<br><br>〔男性・女性・武道区分〕<br>午前９時（着席）～<br>午後２時（終了予定）<br>----------<br>〔サイバー区分〕<br>午前９時（着席）～<br>午後３時（終了予定） | 鹿児島市 | 鹿児島県警察本部<br>（鹿児島市鴨池新町10番１号） |
| | 警察官Ａ<br>（大学卒）<br>【職務経験者対象】 | | | |
| | 警察官Ｂ<br>（高等学校卒業程度）<br>【職務経験者対象】 | | | |
| | 警察官Ａ<br>（大学卒）<br>【先行実施枠】<br>＜武道区分のみ＞ | 令和９年２月22日（月）<br>※詳細な時間は、申込者宛に郵送する受験票等でお知らせします。 | 鹿児島市 | 鹿児島県警察本部　武道場<br>（鹿児島市鴨池新町10番１号）<br>※（注）３ |
| 第２次試験 | 全試験区分 | 令和９年４月19日（月）～<br>４月23日（金）<br>※期間内で、連続２日間の日程を予定しています。 | 鹿児島市 | 試験会場及び詳細な日時は、第１次試験合格通知においてお知らせします。 |

（注）　１　第１次試験の集合時間は申込み後に発送する受験票に記載してあります。（午前９時予定）
２　第２次試験は、第１次試験合格者について行います。
３　武道区分を選択された方のみ、第１次試験が２日間の連続日程となります。詳細な時間は、受験申込者宛に郵送する受験票等でお知らせします。

## 【第１次試験日の携行品】




- □　受験票
- □　受験番号票

　詳細は７ページに記載しています。

- □　資格を証明する書類の原本と写し（男性（武道区分との併願受験者を含む。）・女性・サイバー区分の方で受験申込時に資格加点申請をした方のみ）
- □　柔道又は剣道の段位認定証の原本（武道区分の方）
- □　筆記用具（鉛筆、消しゴム等）～マークシート回答もあるので鉛筆を準備!!
- □　腕時計（時計機能だけのもの）

**※受験票及びエントリーシート（事前提出）に写真を貼っていない場合は、受験できません。**




## ５　試験内容及び配点

| 実施日 | | 種　目 | 配点 | 内　容 |
|---|---|---|---|---|
| 第１次試験 | ２/21（日） | ＳＰＩ３<br>基礎能力試験（70分） | 80点 | 職務に共通して求められる基礎的な能力について択一式（70問）により行います。（ペーパーテスティング方式） |
| | | ＳＰＩ３<br>性格検査（40分） | － | 職務遂行上必要な適性について検査を行います。<br>（ペーパーテスティング方式） |
| | | **【先行実施枠】**<br>ＰＲ論文試験（60分） | － | 課題に沿った自己アピール等について記述式（800字以内）により行います。（第２次試験で採点） |
| | | **【職務経験者対象】**<br>経験論文試験（60分） | － | 現在までの職務経験、職務を通じて培った知識・能力及び論理的思考力等について、記述式（800字以内）により行います。（第２次試験で採点） |
| | | 身体検査<br>（注１） | － | 職務遂行上必要な身体的条件を有するかどうかについて色覚検査を行います。 |
| | | 専門試験（60分）<br>＜サイバー区分のみ＞ | 40点 | 独立行政法人情報処理推進機構の実施するＩＴパスポート試験及び基本情報技術者試験程度の情報処理に関する必要な専門的知識、技術等の能力について択一式により行います。 |
| | | 資格加点 | ５点<br>加算 | ５ページに記載する資格等を有する申込者について加点します（詳細は５ページを参照）。 |
| | ２/22（月） | 実技試験<br>＜武道区分のみ＞ | 50点 | 柔道、剣道のいずれかについて実技試験を行います。<br>※武道着等を持参してください。 |
| 第２次試験 | ４/19（月）～４/23（金）（予定） | 体力検査<br>（注２） | － | 職務遂行上必要な体力を有するかどうかについて検査を行います。※受験番号票、短パンやＴシャツ等運動に適した服、体育館シューズ等を持参してください。 |
| | | （ＰＲ論文試験又は経験論文試験） | 50点 | 第１次試験で実施（上記のとおり） |
| | | 面接試験 | 150点 | 人物について個別面接により行います。 |
| | | 身体検査<br>（注１） | － | 第１次試験の合格者に対して、指定の健康診断書を送付しますので、医療機関で検査を受診後、提出してください。<br>※視力検査については、健康診断書の項目に含まれています。 |
| 留意事項 | ※　武道区分受験者のうち、男性区分との併願受験者及びサイバー区分受験者のうち、男性区分又は女性区分との併願受験者が、武道区分又はサイバー区分の第１次試験に不合格となった場合は、併願した男性区分又は女性区分の受験者として第１次試験の合否判定がなされます。<br>※　第１次試験のＰＲ論文及び経験論文の内容は、第２次試験の面接の参考とします。<br>※　最終合格者は、第２次試験の結果に基づき決定し、第１次試験の結果は反映されません。<br>　なお、一定の基準に達しない試験種目がある場合は、合計得点にかかわらず不合格となります。 | | | |

**（注１）身体検査合格基準（全て合格基準を満たすこと。）**

| 項　目 | 基　準 |
|---|---|
| 色　覚 | 職務遂行に支障のないこと。 |
| 視　力 | 両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。<br>（医療機関において検査した健康診断書の提出を求め、これにより判定します。） |
| その他 | 職務遂行に支障のない身体的状態であること。 |

**（注２）体力検査の合格基準（３種目全て合格基準を満たすこと。）**

| 検査種目 | 男性 | 女性 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 腕立て屈伸<br>（腕立て伏せ） | ９回以上 | ４回以上 | ２秒に１回のリズム<br>（あごを床に着ける。） |
| 時間往復走 | 35m以上 | 29m以上 | 15秒間 |
| 20mシャトルラン | 44回以上 | 26回以上 | 各合格基準回数で終了 |

※　体力検査の具体的な実施方法については、鹿児島県警察ホームページへの掲載のほか、ＹｏｕＴｕｂｅにもアップロードしています（ホームページのＵＲＬは11ページに記載）。

YouTube





## ６　資格加点制度

受験申込み時までに次の資格等を取得し、かつ、証明書類によりその資格等を証明できる方については、第１次試験において５点を加点します。ただし、加点の対象となる資格を複数有していても申請は１つの資格に限るものとし、加点数は基礎能力試験の満点（80点）に達するまでとします。

また、武道区分受験者は加点対象から除きますが、男性区分との併願受験者で、男性区分に振り替えて第１次試験の合否判定を行う場合は、資格加点の対象とします。



| 区　分 | 種　類 | 資　格　内　容 |
|---|---|---|
| 語学 | 英語 | 実用英語技能検定（英検）２級以上<br>ＴＯＥＩＣ　470点以上（ＩＰテストを除く。）<br>ＴＯＥＦＬ（ＰＢＴ）　460点以上<br>ＴＯＥＦＬ（ｉＢＴ）　48点以上<br>国際連合公用英語検定（国連英検）　Ｃ級以上 |
| | 中国語 | 中国語検定　３級以上<br>漢語水平考試（ＨＳＫ）４級以上<br>中国語コミュニケーション能力検定（ＴＥＣＣ）　400点以上 |
| | 韓国語 | ハングル能力検定　　準２級以上<br>韓国語能力検定試験　　４級以上 |
| | ベトナム語 | 実用ベトナム語技能検定　４級以上<br>国際ベトナム語能力検定　Ｂ１以上 |
| | タイ語 | 実用タイ語技能検定　３級以上 |
| | インドネシア語 | インドネシア語技能検定　Ｃ級以上 |
| 情報処理 | 情報処理 | 情報処理技術者試験合格者<br>情報処理安全確保支援士試験合格者 |
| 財務 | 簿記 | 日商簿記検定　３級以上<br>全経簿記検定　２級以上<br>全商簿記検定　２級以上 |
| 武道 | 柔道 | 柔道　２段以上（講道館から授与されたものに限る。） |
| | 剣道 | 剣道　２段以上（全日本剣道連盟から授与されたものに限る。） |
| | 空手道 | 空手　２段以上（全日本空手道連盟から授与されたものに限る。） |
| 免許 | 大型自動車免許 | 第一種免許以上 |
| | 救急救命士 | 救急救命士免許 |
| | 無人航空機操縦士 | 無人航空機操縦者技能証明二等以上 |
| その他 | 拳銃 | 日本ライフル射撃協会の下記種目初段以上<br>・50mピストル60発　・ラピッドファイアピストル60発　・25mピストル女子60発<br>・スタンダードピストル60発　・センターファイアピストル60発<br>・エアピストル60発　・エアピストル40発　・エアハンドライフル40発<br>・ビームピストル60発　・ビームピストル40発 |
| | 手話 | 手話通訳士（手話通訳技能認定試験合格者）<br>全国手話検定　３級以上<br>手話技能検定　３級以上 |

| | |
|---|---|
| **申請方法** | ①　受験申込み時<br>　インターネットによる**申込み時に資格加点申請の有無と資格内容を入力**してください。<br>②　第１次試験当日<br>　申込み時に入力した**資格を証明する書類の原本と写し（Ａ４サイズにコピーしたもの）の両方を試験会場に必ず持参**してください。<br>　ＴＯＥＩＣのデジタル認定証の交付を受けている方は、同認定証の写し（ダウンロード等したデジタル公式認定証を印字したもの）１部のみの提出でかまいません。<br>　提出していただいた認定証の写しに掲載されている二次元コードを採用係で読み取り、真正性を確認します（二次元コードの読み取りができない場合、資格加点の対象とはなりませんので、読み取りが可能か確認した上で提出してください。）。 |
| **注意事項** | ①　申込み時に申込書に必要事項が入力され、かつ、第１次試験当日に資格証明書類の原本が確認でき、写しが提出された場合のみ加点対象となります。<br>②　資格証明書類の原本は、第１次試験会場において係員が一旦回収して確認した後、当日中に返却します。<br>③　氏名変更のある方は、戸籍抄本など新旧の氏名が確認できる書類を持参してください。<br>④　武道区分は、柔道２段以上又は剣道３段以上を受験要件としていることから、武道区分と男性区分を併願受験される方は、必ず資格加点を申請して下さい。 |

## 7　申込手続・受付期間

先行実施枠　　職務経験者

申込みは、**インターネット（パソコン・スマートフォン・タブレット端末）に限ります。**
この申込みには、**鹿児島県スマート申請**を利用します。手続ができない場合は、
警察本部警務課採用係（☎099-206-2220）までお問い合わせください。

| | | |
|---|---|---|
| 申込手続 | 申込方法 | ①　受付期間が始まったら、以下のページにアクセスし、新規登録又はログインしてから申請を行ってください。<br>【先行実施枠】<br>https://ttzk.graffer.jp/pref-kagoshima/smart-apply/apply-procedure-alias/r9senkou<br>【職務経験者対象】<br>https://ttzk.graffer.jp/pref-kagoshima/smart-apply/apply-procedure-alias/r9syokumu<br>※　試験区分により申込みページが違いますので、間違いの無いよう注意してください。<br>②　申込みデータを送信すると、自動的に**「申請受付完了のお知らせ」メール及び「処理完了のお知らせ」メール**が届きます。<br>※　**「処理完了のお知らせ」メールが届いていない場合は、受験申込みが完了していない恐れがあります。１月26日（火）までに「処理完了のお知らせ」メールが届かない場合は、直ちに警察本部警務課採用係まで問合せてください。**<br>※　迷惑メール対策でメールの受信制限を行っていると、お知らせメールが受信できない場合や、受信できても迷惑メールフォルダに振り分けられてしまう場合がありますので、留意してください。<br>● 武道区分の受験者（男性区分との併願受験者を含む。）は、**柔道又は剣道の段位認定証の写し（Ａ４サイズに縮小コピーしたもの）を受付期間内に郵送**し、第１次試験当日に原本を持参してください。<br>● 資格加点を申請する申込者は、申込書の資格欄に**必ず申請する資格名を入力**してください。<br>（資格加点申請の詳細は、５～６ページを参照） |
| | 受付期間 | **令和８年12月１日（火）～令和９年１月25日（月）**<br>※　12月１日８時30分～１月25日17時15分までに、鹿児島スマート申請のサーバーに到達したものまで受け付けます。<br>※　受付初日及び受付最終日以外は、24時間いつでも受け付けます（サーバーメンテナンス時等を除く。）。 |
| 鹿児島県スマート申請の問合せについて | | 鹿児島県スマート申請に関するお問合せは、下記までご連絡ください。<br>鹿児島県警察本部警務課採用係<br>電話　０９９－２０６－２２２０（直通）<br>※　受付時間　８時30分～17時15分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。） |
| 注意事項 | | 御利用のインターネット環境によっては、このシステムを利用できないことがありますので、事前に鹿児島県スマート申請のページで確認してください。<br>全ての手続が期間内に終了しない場合は、受験することができません。上記の説明をよく読み、確実に全ての手続を行ってください。 |

## 8　受験票について

受験に必要な「受験票」及び「受験番号票」は、受験番号を付したものを２月上旬までに申込者へ郵送しますので、

・　受験票の写真欄に、**写真（４cm×３cm、裏面に試験区分・氏名を記入したもの）を貼付（写真を貼っていない場は、第１次試験を受験できません。）**

・　受験票及び受験番号票の氏名欄に、黒ボールペン又は黒インク等で**氏名を自署**

の上、**試験当日に必ず持参**してください。

なお、受験票及び受験番号票が令和９年２月12日（金）までに届かない場合は、警察本部警務課採用係まで問い合わせてください。

## 9　エントリーシートについて

受験申込者は、エントリーシートを記入し**令和９年１月28日（木）（必着）までに提出**してください**（受験申込者全員提出）。**必要事項をパソコン等で入力又は、黒ボールペンや黒インクを用いて自筆、いずれかの方法で記入し、写真欄に写真（縦４cm×横３cm、裏面に試験区分・氏名を記入したもの）を貼ってください。

**期日までに提出がない場合、エントリーシートに写真を貼っていない場合は、第１次試験を受験できません。**

エントリーシートの様式は、鹿児島県警察のホームページ（https://www.pref.kagoshima.jp/police/）からダウンロードすることができます。

なお、印字する際に**両面印刷（左右開き）**をして提出してください。

## 10　試験ごとの提出書類

| 試験名 | 提出種類 | 提出期限 |
|---|---|---|
| 警察官Ａ（大学卒）<br>【先行実施枠】 | ・エントリーシート（受験申込者全員）<br>・過去の大会実績等（武道区分のみ）<br>・柔道又は剣道の段位認定証の写し（武道区分のみ）（Ａ４サイズに縮小コピーしたもの） | **令和９年１月28日（木）<br>必着** |
| 警察官Ａ（大学卒）<br>【職務経験者対象】 | ・エントリーシート（受験申込者全員）<br>・職務経歴確認書（受験申込者全員） | |
| 警察官Ｂ（高等学校卒業程度）<br>【職務経験者対象】 | | |

※　送付に当たっては、簡易書留やレターパック等の郵送記録が判明する手段で送付してください。

※　期限までに提出がない場合は受験できません。

※　各様式は、鹿児島県警察のホームページ（https://www.pref.kagoshima.jp/police/）からダウンロードできます。
なお、印字する際に**両面印刷（左右開き）**をして提出してください。

## 11　受験時の注意事項

⑴　各試験会場には駐車場はありませんので、公共交通機関等を利用してください。

⑵　各試験会場及びその周辺は駐車禁止ですので厳守してください。
また、会場周辺での自家用車、タクシーでの送迎による乗降は、渋滞の原因となり、周囲の迷惑となりますので、絶対にしないでください。バイク・自転車等は、周辺の歩道に駐輪しないでください。

⑶　各試験会場（敷地内を含む。）は、全て禁煙です。

⑷　携帯電話、下敷き、定規、電卓、計算機能付きの時計や情報機器端末としての機能を有するもの等の使用は禁止します。特に、携帯電話は、時計としての使用もできません。

⑸　自然災害等で、第１次試験の実施に変更が予想される場合には、第１次試験日の数日前から鹿児島県警察のホームページでお知らせします（ＵＲＬは11ページに記載）。

## 12　合格発表

| 区　分 | 発表日（予定） | 発　表　の　方　法　等 |
|---|---|---|
| 第１次試験合格発表 | 令和９年３月５日（金） | 合格発表日の午前10時以降に鹿児島県警察のホームページに合格者の受験番号を掲載します。<br>また、合格者には文書で通知します。 |
| 最終合格発表 | 令和９年５月12日（水） | |

## 13　試験結果の情報提供

採用試験の結果について、口頭で情報提供を求めることができます（下表参照）。

| 試　験 | 情報提供を求めることができる人 | 提供する内容 | 提供期間 | 提供場所 |
|---|---|---|---|---|
| 第１次試験 | 第１次試験不合格者 | 総合得点<br>総合順位<br>種目別得点 | 合格発表の日から起算して１か月間 | 鹿児島県警察本部<br>警務課採用係 |
| 第２次試験 | 第２次試験受験者 | | | |

※　各試験において未受験の種目がある者は、試験を棄権したものとみなし、試験結果の情報提供の申出はできません。

情報提供を希望する場合は、必ず受験者本人（代理は認めません。）が**本人であることを証明する顔写真付きの身分証明書（運転免許証、学生証、マイナンバーカード等）を持参**し、鹿児島県警察本部警務課採用係（警察庁舎３階）へ直接おいでください。電話、はがき等による申出はできません。

（受付は、提供期間内の午前８時30分（合格発表当日は午前10時から）から午後零時及び午後１時から午後５時15分までです。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日等の閉庁日は受け付けていません（提供期間の最終日が土曜日、日曜日及び祝日等の場合は、その翌開庁日まで受け付けます。）。）

## 14　合格から採用まで

⑴　最終合格者は、警察本部が作成する採用候補者名簿に登載されます。警察本部長は、その採用候補者名簿の中から採用者を決定します。

⑵　採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定の日から原則として１年間です。

⑶　**採用予定日は、原則令和10年４月１日となります。**（警察官Ａ区分で中途採用応諾者が多数の場合は、令和９年10月に採用する場合があります。）

⑷　原則として、採用後は巡査に任命され、警察学校に入校し、大卒で約６か月間、高卒で約8.5か月間の初任科教育を受けた後、勤務に就きます。採用後は昇任試験によって昇任し、上級幹部への道が開かれています。

⑸　採用された場合、職務上、**普通自動二輪免許（小型限定でも可）が必要**となりますので、**警察学校入校までに同免許を取得**してください（採用の要件ではありません。）。

## 15　給与

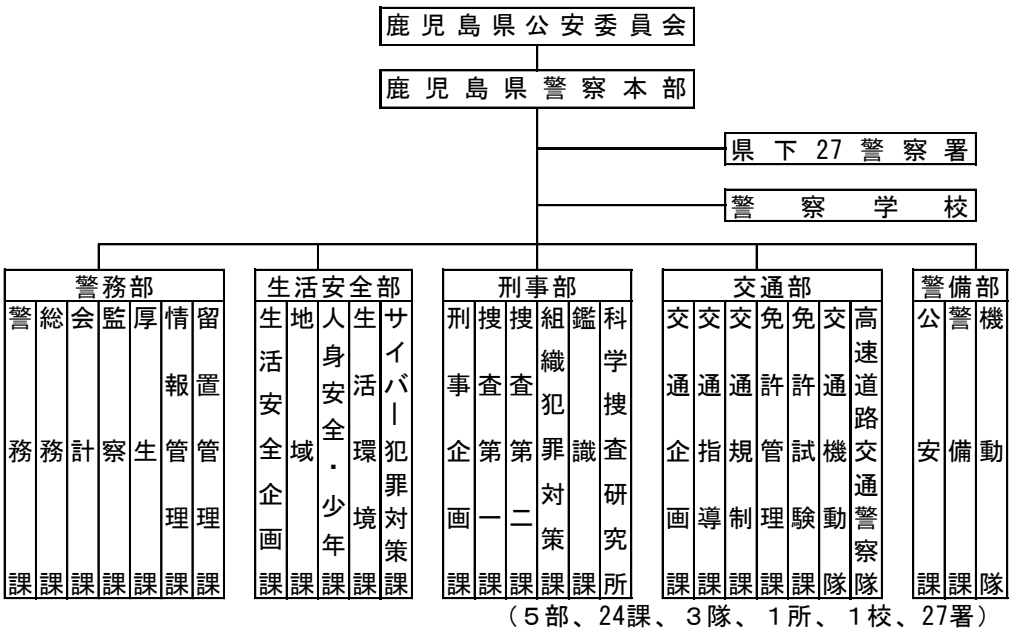
鹿児島県は、「鹿児島県地方警察職員の給与に関する条例」に基づき支給され、初任給は、大学卒で月額271,500円、短期大学卒は学歴調整につき月額259,200円、高等学校卒で月額242,500円（いずれも令和８年４月現在の額）となっています。職務経歴等のある方は、この額に一定の基準で加算されることがあります。

また、諸手当として、通勤手当、住居手当、超過勤務手当、特殊勤務手当、期末手当、勤勉手当等が、それぞれの手当支給条件に基づき支給されます。

# 鹿児島県警察の組織機構と仕事の概要

### １　組織機構

令和８年11月２日現在




（５部、24課、３隊、１所、１校、27署）

**２　仕事の概要**

| | |
|---|---|
| **警務部** | **警察職員の採用、人事管理、職員の福利厚生、給与の支払い、施設管理、情報公開や情報通信の運用管理等の幅広い業務を行います。<br>また、職場環境の向上と人材を育成する業務も行います。** |
| **生活安全部** | **少年犯罪、風俗事犯、悪徳商法、ストーカー・ＤＶ等の人身安全関連事案、サイバー犯罪、環境犯罪等の幅広い業務を行います。<br>また、交番・駐在所など県民の身近なところで、遺失・拾得物の処理、各種相談の受理、犯罪発生の抑止のほか、地域の安全と平穏を守る各種対策を行います。** |
| **刑事部** | **殺人・強盗等の強行犯捜査、窃盗を取り扱う盗犯捜査、詐欺・贈収賄事件等の知能犯捜査、暴力団等に関連する犯罪捜査、事件現場での鑑識活動等を行います。** |
| **交通部** | **交通事故抑止のための安全対策、交通指導取締り、交通環境の整備、運転免許業務、交通安全教育、交通事故捜査等を行います。** |
| **警備部** | **県民の平穏な生活と公共の安全を確保するため、国内外の要人警護活動、自然災害発生時の救助活動、爆発物処理等を行います。<br>また、国際化に伴い、国際テロ・密入国事犯の未然防止活動を行います。** |

# ◆ 先 行 実 施 枠 ・ 職 務 経 験 者 対 象 Ｑ ＆ Ａ ◆

## 【先行実施枠】

### Ｑ１　先行実施枠とはどのような試験区分ですか。

例年５月に警察官Ａ（大学卒）採用試験を行い８月頃に最終合格を発表していますが、先行実施枠は２月に採用試験を行い５月に最終合格を発表するため、就職活動の計画が立てやすい試験区分です。

また、教養試験に代わりＳＰＩ３の基礎能力試験を行うため、従来型の公務員試験対策が不要となり、民間志向の方も受験しやすい試験となっています。

### Ｑ２　どのような人が受験できますか。

大学３年生の２月から受験できます。１～２ページに記載してある受験資格を満たせば、どなたでも受験することができます。

### Ｑ３　例年５月に実施される警察官Ａ試験と何が違いますか。

第１次試験において、教養試験ではなくＳＰＩ３を使用した基礎能力試験を実施するほか、論文試験に変わり課題に沿った自己アピール等ができるＰＲ論文試験を実施する所が違います。

第２次試験に実施する体力検査、面接試験、身体検査は同じです。

### Ｑ４　先行実施枠の警察官Ａ試験と例年５月に実施される警察官Ａ試験の両方を受験することはできますか。

今回行う先行実施枠の警察官Ａ試験に申込みされた方は、例年５月に実施される警察官Ａ試験の申込みをすることはできません。どちらか一方しか受験できませんので、試験案内をよく確認のうえ、申込みしてください。

### Ｑ５　先行実施枠の試験と例年５月に実施される警察官Ａ試験とでは、採用後、何か違いはありますか。

違いはありません。給与や階級等に差は無く、どちらの試験で採用されても同じように警察学校へ入校し、卒業後は各警察署に配属されます。

## 【職務経験者対象】

### Ｑ１　職務経験者対象とはどのような試験区分ですか。

職務経験を２年以上有している方を対象とした試験区分です。教養試験に代わりＳＰＩ３の基礎能力試験を行うため、公務員試験の学び直しを必要とせず、民間企業に勤めている方も受験しやすい試験となっています。

### Ｑ２　試験区分について教えてください。

警察官Ａは４年制大学を卒業された方、警察官Ｂは４年制大学を卒業された方以外の方が受験できます。

### Ｑ３　職務経験の通算方法について詳しく教えてください。

会社員や団体職員、公務員などの正社員の方は勤務された年数をカウントしてください（１年以上継続して就業した期間（１か月未満の月は切り捨て）で１週間の所定労働時間が30時間以上のものに限る。）。

アルバイト、パート、派遣、会計年度任用職員等の方で、ひと月単位で短期間断続的に就業されている方は、職務経験に通算できませんが、１年以上継続（毎週かつ毎月稼働）して就業した期間（１か月未満の月は切り捨て）で、１週間の所定労働時間が30時間以上の雇用契約であれば職務経験に通算することができます。

※　最終合格後に提出していただく書類（職務経験期間等を証明する書類（在職証明書等））等の審査結果により採用決定が行われますので、ご自身の職務経験をよく確認してください。

### Ｑ４　受験資格はいつの時点で満たしていればいいですか。

受験資格は申込み時点で全て満たしている必要があります。年齢は令和９年３月末現在の満年齢となり、**職務経験に通算できる期間は、令和８年12月31日までとなります。**

### Ｑ５　職務経験者対象の警察官Ａ又はＢ試験と例年実施される警察官Ａ又はＢ試験の両方を受験することはできますか。

職務経験者対象の警察官Ａ試験に申込みされた方は、例年５月に実施される警察官Ａ試験の申込みをすることはできません。

職務経験者対象の警察官Ｂ試験に申込みされた方は、例年９月に実施される警察官Ｂ試験の申込みが可能です。

Ａ試験、Ｂ試験で受験の可否が異なるため、試験案内をよく確認のうえ、申し込んでください。

### Ｑ６　職務経験者対象の試験と例年５月に実施される警察官Ａ試験、９月に実施される警察官Ｂ試験とでは採用後、何か違いはありますか。

違いはありません。給与や階級等に差は無く、どちらの試験で採用されても同じように警察学校へ入校し、卒業後は各警察署に配属されます。

### Ｑ７　在職証明書が提出できない期間はどうなりますか。

職務経験に算入することはできません。最終合格後、職務経験年数に不足があった場合は、合格を取消すことがあります。

### Ｑ８　職務経験の中に既に倒産した企業の職歴がある場合の証明はどのようにすればいいですか。

雇用保険受給資格証明書等、職務経験期間が証明できる何らかの証明書類を提出してください。

### Ｑ９　アルバイト・パートの職歴証明で注意することはありますか。

アルバイト・パート等の職務履歴を職務経験に算入されている方は、最終合格後に雇用契約書等を提出していただきます。１週間の所定労働時間が30時間以上の雇用契約書であれば職務経験に通算することができますが、雇用契約が30時間未満の場合、紛失等により雇用契約書を提出できない場合、勤務先から雇用証明関係書類を得ることができない場合、断続的な短期間の契約により１年を超える長期雇用と認められない場合等があるときは職務経験に通算できませんので、受験申込み前に必ず雇用契約書を確認してください。

## ◆ 採 用 試 験 に 関 す る お 問 合 せ は … ◆

# 鹿児島県警察本部　警務部警務課採用係

〒890-8566　鹿児島市鴨池新町10番１号　警察庁舎３階
☎　代表(099)206-0110（内線2636～2639）
直通(099)206-2220
※　お問合せは、午前８時30分から午後５時15分まで受け付けています。
（土曜日、日曜日及び祝日等の閉庁日は受け付けていません。）

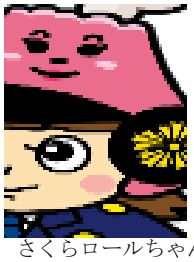
**鹿児島県警察では、採用試験に関することのほかにも、警察官を目指す方のためにいろいろな情報を配信しています。**

**ぜひ、ＬＩＮＥ、Ｘにご登録ください♪**


かごパト君

ＬＩＮＥ

Ｘ


さくらロールちゃん

**警察本部ホームページＵＲＬ　◆https://www.pref.kagoshima.jp/police/**

**ＬＩＮＥ公式アカウントＩＤ　◆@ysq6744i**

**Ｘ（旧Twitter）アカウント　◆@kp_saiyo**

**https://x.com/kp_saiyo**










●鹿児島女子高等学校写真部員が撮影した写真を使用しています●